No. 88
発行所
静岡県富士市役所
富士市平垣279番地
発行兼編集人
富士市長　漆畑五六
印刷所
加藤印刷所

広報ふじ

昭和37年8月1日発行

◇電気事故の防止

八月は統計上一年中で感電事故の最も多い月です。一般家庭では電気器具や配線に故障がないかをよく点検し感電事故を防ぎましょう。

◇夏休み中の非行防止

夏休み中は解放的な生活プランを立てて実行しましょう。街頭の外出などは必ず家族同伴で服装、態度に注意し、特に女子の場合は、人目をひくはでな服装はさけましょう。

◇海水浴、登山

山登りやキャンプ、海水浴に出かけるときは、必ず先生や父兄など信頼のできる人と一緒に行動しましょう。

また八月は海岸に大波がよく打ち上げることがあります。これはいわゆる土用波といって海水浴には十分ご注意下さい。

人口の動き（8）

人口総数	49,172	男	24,869		
世帯数	10,275	女	24,303		
転入	251			出生	58
転出	175			死亡	14
婚姻	95	離婚	4	死産	7

（昭和37年7月1日現在、住民登録による）

市の機構改革成る

企画と共通事務を整備
市政に市民の声を反映

こんど私達の市では、市の組織機構の改革を図り、六月定例市会で承認をうけ、七月十日別表の様な組織に改められましたが、これらの新機構がどの様な考えのもとに組みたてられたのかを簡単に説明してみます。

昭和三十五年より事務改善に着手して、部分的には昭和三十六年二月市民課設置をはかり、従前あった各課の窓口の事務を統合し、市民サービスの向上と、事務能率の向上に意をそそいできましたが、今回総合的な改善を行いました。

行政事務は、質、量ともに年々増加しつつありますのが現状でこれに対処するにいつまでも旧態依然とした町役場的感覚の行政運営であってはならないと思います。

この機構改革の大きなネライは、企画事務と共通事務を中心に整備し、直接市民のために仕事をする部門（ライン部門）例えば土木、水道、保健衛生等の働きを広く援助できる態勢に整備し、直接市民のために仕事をする部門は従来、国や県の仕事の流れにそって律せられていた「縦割制」の組織を市政のはたらきにそった「横割制」に改め市民の都合のよい形に改めようとしました。

総合的な企画調整部門の設置

市の行政とか財政運営について意欲的な企画経営をするためには各部門との総合調整をはかり、市の施策を総合的に計画する部門の必要性から市長公室に企画係と広報統計係が置かれることになり、広報統計係では、市民の声を充分に反映させた行政を行うための広報広聴の活動を積極的に進めてみたいと思います。

補助サービス部門の充実をはかる

いままでの組織では、各課が物品の購入、保管、自動車、モーターバイクの維持管理、契約事務および工事の入札関係、登記事務等の仕事をそれぞれ持って活動をしていましたが、それでは年々増加する事務量等も考えますと本来の業務がそ害されていくのではないだろうかと推測され、これら各課共通の庶務的な事務の集中化をはかりました。

例えば、自動車、モーターバイク等の管理は、総務課の車両係に集中して計画的な配車と総合的な自動車の管理を行っていくとか、総務課の財政係では、役所の物品の集中購買を担当して計画的に物品を購入して経費の節減を図っていくといった具合で各課では本来の業務に専念でき、又事務能率の向上と充実された行政を執行していくことができることになります。

課の統合を実施する

仕事の種類が違っても性質の同じ仕事を一緒にして仕事の専門化による適正で確実な行政運営と事務能率の向上を目的として課の統合が行われました。

保険課について説明しますと、国民健康保険業務のうち、保険税の課税と徴収事務は、税務課の市税と同一性質のため税務課にうつされました。保健の指導と給付等の仕事は市民全般の保健衛生業務として一本化し、積極的に保険課と衛生課を統合して新たに保健衛生課が誕生しました。

富士市行政機構改革

課室の名称	係の名称	主要業務
市長公室（新設）	企画係	（総合開発事業の協力・促進・主要事業の企画・調整）
	広報統計係	（広報・広聴・統計）
	秘書人事係	（秘書・人事・公印）
総務課	庶務係	（庶務・議会招集及び議案調整・一般行政・庁中施設取締）
	財政係	（予算編成及び財政運営・入札契約事務・物品購買）
	管財係	（市有財産管理・登記）
	車両係	（自動車及び原動機付自転車管理）
	浄書計算係	（各種文書の浄書印刷・税務計算・水道料金計算作表）
税務課	市民税係	（市民税賦課）
	固定資産税係	（固定資産税賦課）
	諸税係	（電気ガス税・軽自動車税・保険税賦課）
	庶務徴収係	（市税徴収・住宅使用料徴収・土地建物賃貸料徴収）
市民課	窓口係	（戸籍・住民登録・配給・国保・年金母子手帳等の受付・作成・交付）
	第一資料係	（各種台帳等の整理・保管・国民年金・福祉年金）
	第二資料係	（戸籍の編成・記載・削除等戸籍事務）
	選挙係	（選挙）
土木課	土木係	（道路・橋梁・河川改修・失業対策事業）
	建築係	（建築）
都市計画課	計画係	（都市計画街路事業・下水道）
	区画整理係	（都市改造事業）
商工課	商工水産係	（商工業振興・観光・水産業振興・計量）
農務課	農産係	（農業・林業振興）
	農地係	（農地関係の調査）
土地改良課（新設）	土地改良係	（土地改良事業）
保健衛生課（統合）	予防係	（伝染病予防・各種予防接種及び検診等予防衛生）
	環境整備係	（そ族昆虫駆除・し尿処理場・塵芥焼却等清掃関係業務）
	国保係	（保険給付・保健施設及び指導）
厚生課	保護係	（生活保護・老人ホーム・その他社会福祉関係）
	社会係	（公営住宅・保育園・公益質屋・災害救助）
水道課	業務係	（経営業務・庶務）
	工務係	（給水工事・水源池・配水池）
収入役室（新設）	出納係	（金庫契約・決算・収納・支払・物品受払・保管）

涼を求めて　40日という長い夏休みに入つた子供たちはこのところ連日うだるような猛暑にきようもまた涼をプールに求めて全くのごきげんといつたところ。プールは子供たちにとつてまさに〝かつぱ天国〟である。

—富士中プールにて—

係制を設け
昇進の途をひらく

この機構改革のもう一つの大きな点は係制を置いたことにあります。これは、年々の事務量の増大と質的な複雑化に伴い職員も増員されてくる結果、課の課長が職員を監督するのに限界が生じていることと、中堅職員に昇進の途を開いて職場内の士気を高めて仕事の上の好結果が期待できるのではないか、また職制を明確化し、事務の専門化を図っていく上にも係制の設置が必要とされました。

もちろんこうした改革は、ただ単に機構図をあらためるだけでは仕方がありません。それに伴い職務権限を明らかにし、事務手続もすっかり改めなければなりません。

この改革によりいろいろ不備の点も出てまいりましょうが時日をかけて一歩一歩完成させていかなければなりません。各方面からのご指導とご援助をいただいてぜひとも実のある組織を完成したい。

市役所の電話番号が変りました

市役所内部の機構改革と電話交換機の増改設に伴い、去る七月十六日から電話番号が外線、内線ともに次のとおり変更されましたのでお知らせ致します。

◉外線（富士局）代表　二三〇〇番
～二三〇七番
着信専用　二六〇番
教育委員会専用　二〇〇番

課名	内線番号	時間外直通
収入役室	20	
市民課	18・19	二、三〇一
	16・17	二、三〇〇
浄書計算室	15	
農業共済	41	
農務課	14	
商工課	13	
土地改良課	12	
土木課	11	
都市計画課	10	
都市計画課	9	
都市計画課	8	
市長公室	7	二、三〇二
助役室	6	
市長室	5	
総務課	4	
総務課	3	
総務課	2	
総務課	1	
新聞記者室	26	
水道課	98・97	二、三〇五
水道課	37	
教育委員会	40	
教育委員会	96	
市議会事務局	94	
市議会事務局	99	二、三〇四
市議会事務局	92	
市議会事務局	95	
保健衛生課	91	二、三〇三
保健衛生課	90	
厚生課	29	
厚生課	28	
税務課	27	
税務課	25	
税務課	24	
税務課	23	
宿直室	22	三六〇
車庫	42	
市民相談室	21	

電気事故を防止

東京電力では電気安全東静委員会と協調し来る八月一日より八月十日まで電気事故の絶滅をはかるべく電気安全強調旬間を実施いたします。

電気を安全、便利に使っていただくため特に工場、事業場の電気施設の整備、不良電気工事の防止、不良電気用品の駆逐適正配線の推進等について実施いたします。次の事項につきまして注意いたしましょう。

(1)低電、漏電を防ぐためのコードや器具がいたんでいないか調べてみましょう。

(2)ビニールコードは熱によわいものですからナイロンや電熱器にはビニールコードを使うのは止めましょう。

(3)皆さんのお宅には傷んだコードとか熱くなるスイッチ、ソケットなどはありませんか。感電や火災のないようすぐ完全なものに取替えましょう。

(4)電気から起る火災には引込線がトタン屋根、看板、雨ドイなどにふれて漏電し出火することがあります。悪い引込線があったら電力会社へお知らせ下さい。

(5)ビニールコードは熱によわいものですからナイロンや電熱器具をお買求めになるときは、外観や価格の点からよりも安全な（さんかく〒）マークのあるものを選びましょう。

(6)電灯ソケットから所謂タコ足配線で沢山の電気器具を使うのはコードやソケットが熱をもち出火の原因になりますので止めましょう。

(7)電気器具をお買求めになるときは、外観や価格の点からよりも安全な（さんかく〒）マークのあるものを選びましょう。

(8)電灯ソケットから所謂タコ足配線で沢山の電気器具を使うのはコードやソケットが熱をもち出火の原因になりますので止めましょう。